

防災シンポジウム実施レポート

テーマ：「高知から南海・東南海地震を考える

災害に対して国土を強靱化するにはどうすべきか」

日時：平成26年3月23日（日）13:30～16:30

会場：高知県立高知追手前高校・芸術ホール

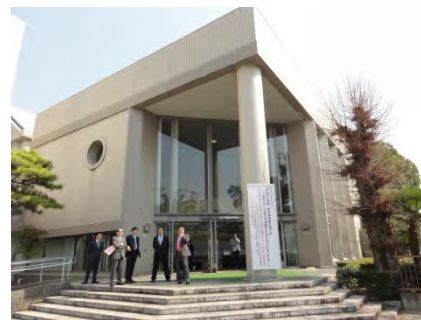
主催：高知大学 海洋コア総合研究センター
東北大学 総合学術博物館

共催：海洋研究開発機構 高知コア研究所

後援：高知県教育委員会

趣旨：海洋コア総合研究センターは、東北大学総合学術博物館との連携協定締結にあたり、記念シンポジウムとして本シンポジウムを開催しました。東北大学が開発した「震災遺構の3Dバーチャル画像」展示と各方面からの地震関連の講演を行い、地震災害に対して、国土を強靱化するには、どうすべきか、県民の防災意識を高めることができました。

来場者：130名



プログラム：

【第1部】科学から探る巨大地震のメカニズム

13:30～13:35 主催者挨拶 高知大学 研究担当理事 小槻日吉三

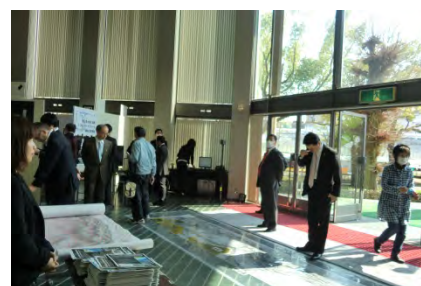
13:35～13:50 J-FAST 速報：東北の巨大地震はどうして起こったか

海洋研究開発機構 高知コア研究所長 木下正高

13:50～14:05 南海地震に備える 海からの情報

海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクトリーダー 金田義行

14:05～14:15 一休憩一



【第2部】巨大地震をどのように防ぐか

14:15～14:35 国土強靱化について

衆議院議員 自民党国土強靱化総合調査会長 二階俊博

14:35～14:50 東日本大震災からの提言

宮城県議会議員 安部 孝

14:50～15:05 国を挙げて南海トラフ地震に立ち向かうために

高知県知事 尾崎正直

15:05～15:20 大地震の教訓を生かす

15:20~15:30 ー休憩ー



[第3部] 高知ではどのように防災を行うか ーパネルディスカッションー

15:30~16:25 パネルディスカッション

進行役： 参議院議員 高野光二郎

パネラー： 衆議院議員 自民党国土強靱化総合調査会長 二階俊博

衆議院議員 大岡敏孝

高知県知事 尾崎正直

宮城県議会議員 安部 孝

海洋研究開発機構 高知コア研究所長 木下正高

海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクトリーダー 金田義行

高知大学 海洋コア総合研究センター長 徳山英一

高知大学 自然科学系農学部門 原 忠



16:25~16:30 閉会挨拶 (総評)

衆議院議員 中谷 元

